



平成27年9月17日  
海上保安庁

## 「海上保安実務者のための救難・環境防災コース」 の開催について

海上保安庁では、独立行政法人国際協力機構（JICA）の協力により、東南アジア諸国等の海上保安機関の現場指揮官クラスを招へいし、各国の救難・環境防災体制の強化を目的とする集団研修を昭和57年以降、毎年実施しています。

本年度は、今月に覚書を締結したベトナムをはじめとする海上輸送交通路（シーレーン）沿岸国及び日本漁船の好漁場であるミクロネシア海域からパラオを加えた計7カ国18名の海上保安機関の職員を招へいします。

本研修を受講する研修生は、帰国後はそれぞれの自国において指導的立場で海上保安機関の能力向上に貢献することが期待されます。過去の研修生の中には、帰国後、自国海上保安機関の実働部隊指揮官（船長）となり、本年5月の日比尼三国合同油防除訓練では、現場第一線に立って油防除作業の指揮を担う等、組織の中核として活躍している者もいます。

1. 日程：平成27年9月29日(火)～11月20日(金)まで

2. 受講者：7カ国18名

（パラオ1名、ベトナム1名、フィリピン3名、マレーシア4名、インドネシア3名（うち女性1名）、スリランカ4名、ジブチ2名）

3. 主な研修内容及び取材可能日程

別紙参照



### <主な研修内容>

- (1) 捜索救助、海上防災、環境保全等に関する講義
- (2) 海上保安庁の施設及び巡視船艇・航空機を使用した実地研修
- (3) 海上防災等に関する施設の視察

### <取材可能日程>

以下の日程は取材可能ですので、問合せ先までご連絡下さい。

日 時	内 容	場 所
9月29日(火) 11:00~11:30	開講式	JICA 横浜 (横浜市中区新港)
9月30日(水) 09:30~10:00	国別発表会	JICA 横浜 (横浜市中区新港)
10月5日(月) 10:00~16:00	油分析実習 水質分析実習 (写真1)	海上保安試験研究センター (立川市泉町)
10月20日(火) 14:20~17:00	油処理剤効果確認実習(実験水槽) オイルフェンス及び回収装置による油回収実習(造波プール)	海上災害防止センター 防災研修所 (横須賀市新港町)
10月21日(水) 13:00~17:00	清掃機材による油除去実習(人工海岸) オイルフェンス展張実習(写真2) 油回収装置運用実習(実習船)	海上災害防止センター 防災研修所 (横須賀市新港町)
10月23日(金) 09:00~12:00	研修生のみで行う油流出事故を想定した 総合実習	海上災害防止センター 防災研修所 (横須賀市新港町)
10月27日(火) 10:00~16:30	捜索救助通信訓練	横浜海上防災基地 (横浜市中区新港)
10月30日(金) 11:00~12:00	海上保安庁消防船ひりゆう視察	横浜海上保安部 (横浜市中区新港)
11月20日(金) 11:30~12:00	閉講式	JICA 横浜 (横浜市中区新港)

### ~昨年実施の例~



写真1 油・水質分析実習



写真2 オイルフェンス展張実習